

1.需給動向

1-1.世界の需給動向

世界のレアアースの国別生産量推移を表 1-1、図 1-1 に示す。2003 年以降、毎年右肩上がり伸びてきた世界のレアアース生産量は 2011 年に前年比 84% の 119.4 千 t と大幅に減少した。2012 年も 2011 年とほぼ同様な水準に留まり、2013 年は 118.9 千 t と前年比 101% と微増となったものの、ここ数年は減少傾向が続いている。

国別のレアアース生産量では中国が全体の 90% を占めている。2013 年は前年と同量の生産となったが、2011 年に減少した水準が続いている。また、米国は 2012 年の減産から一転し 4 千 t と大きく生産量を伸ばしている。

主なレアアースの用途を表 1-2 に示す。レアアースは磁性、光学、蛍光など様々な特性を有しており、その用途は幅広く、永久磁石(希土類磁石)、ガラス研磨材・添加剤、触媒、蛍光体などに使用されている。

表 1-1 世界のレアアースの生産量

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	構成比
中国	97.3	125.0	127.8	128.8	128.8	137.8	138.8	113.8	107.0	107.0	100%	90%
米国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	4.0	500%	3%
インド	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	3.0	3.0	100%	2%
豪州	-	-	-	-	-	-	-	2.2	3.2	2.0	63%	2%
ブラジル	0.0	0.0	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.3	0.2	0.2	100%	0%
その他	4.1	0.6	0.4	0.4	0.3	0.4	0.0	0.3	2.7	2.7	100%	2%
合計	104.4	129.1	131.9	132.9	132.9	141.9	141.9	119.4	117.6	118.9	101%	100%

出典：United States Geological Survey「Mineral Commodity Summaries Rare Earths及びYttrium」World Mine Production
 ※REO (Rare Earth Oxide) は酸化物換算量を示す。

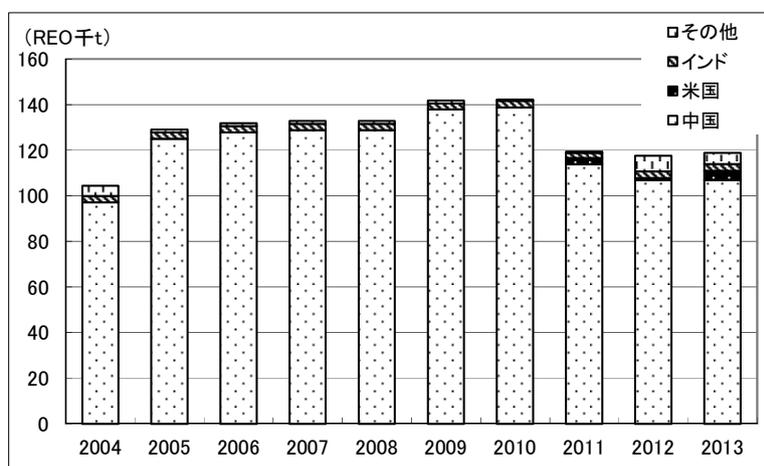


図 1-1 世界のレアアースの生産量

表 1-2 主なレアアースの用途

元素	用途	
La	ランタン	フェライト磁石、光学レンズ、FCC触媒、セラミックコンデンサー、蛍光体、その他
Ce	セリウム	自動車用排ガス触媒助触媒、ガラス研磨剤、UVカットガラス、FCC触媒、その他
Pr	プラセオジウム	ガラス着色剤(緑)、セラミックタイル発色材(黄)、セラミックコンデンサー、その他
Nd	ネオジウム	ネオジウム磁石、セラミックコンデンサー、その他
Sm	サマリウム	サマリウムコバルト磁石、その他
Eu	ユーロピウム	蛍光体(青・赤)、光学ガラス、その他
Tb	テルビウム	ネオジウム磁石、蛍光体(緑)、光学ガラス、光磁気ディスクターゲット
Dy	ジスプロシウム	ネオジウム磁石、セラミックコンデンサー、その他
Y	イットリウム	蛍光体(赤)、光学ガラス、ジルコニア安定剤
Gd	ガドリニウム	光学ガラス、中性子遮蔽材(原子炉)

※出典: JOGMEC 金属資源レポート2014年9月「レアアース問題の整理」を元に追記

1-2. 国内の需給動向

レアアースの国内需要動向を表 1-3、図 1-2 に示す。2003 年からレアアースの国内需要は増加し、2007~2008 年にピークに達したが、2009 年は前年比 64% に急減した。2010 年に一旦需要は回復したものの、その後の価格高騰により 2011 年から 2013 年まで 3 年連続して減少が続いている。

2012 年から 2013 年の推移を元素別で見ると、ランタンとミッシュメタルは前年と同じで、ランタンは 2,000t、ミッシュメタルは 3,350t の需要量であった。

セリウムが前年比 81% の 4,200t、ジジウム+ネオジウムは前年比 92% の 2,300t といずれも需要が減少している。セリウムに関しては 2010 年から 2011 年にかけての価格高騰以降、半導体業界やガラス業界ではセリウム研磨剤の再利用やジルコニア系研磨剤への移行が進んだ結果、減少傾向が続いており、レアアースの中で最も需要量の減少幅が大きかった。

その他、サマリウムは 80t と横ばい、ユーロピウムは前年比 85% の 17t と減少している。また、イットリウムも前年比 85% の 680t と減少し、その他の希土類は前年比 110% の 570t と増加している。

表 1-3 レアアースの国内需給

		単位: REOt										13/12比		構成比	
		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013				
需要	イットリウム	500	1,000	1,600	1,750	1,670	580	1,500	1,300	800	680	85%	5.2%		
	ユーロピウム	14	14	40	40	44	18	35	30	20	17	85%	0.1%		
	ランタン	1,000	1,800	2,200	3,300	3,300	2,450	3,850	3,200	2,000	2,000	100%	15.2%		
	セリウム	5,700	10,300	14,800	16,100	16,100	9,300	11,500	7,200	5,200	4,200	81%	31.8%		
	ミッシュメタル※2	1,700	2,400	2,800	2,900	2,800	3,200	3,200	2,950	3,350	3,350	100%	25.4%		
	サマリウム※3	100	100	100	100	100	70	80	80	80	80	100%	0.6%		
	ジジウム+ネオジウム※4	2,700	5,700	6,500	7,100	7,000	4,200	5,500	5,500	2,500	2,300	92%	17.4%		
	その他希土	350	1,000	1,000	1,100	1,050	700	1,000	820	520	570	110%	4.3%		
需要合計		12,064	22,314	29,040	32,390	32,064	20,518	26,665	21,080	14,470	13,197	91%	100.0%		

出典: 新金属協会

※2005年以降新金属協会会員以外の需要を考慮した数字。

※2ミッシュメタルのみ純分t(金属量t)。

※3酸化サマリウムは出荷済み磁石不良品等からの回収量を含む。

※4酸化ネオジウムは2005年以降ジジウム(NdとPr混合物)を含む。

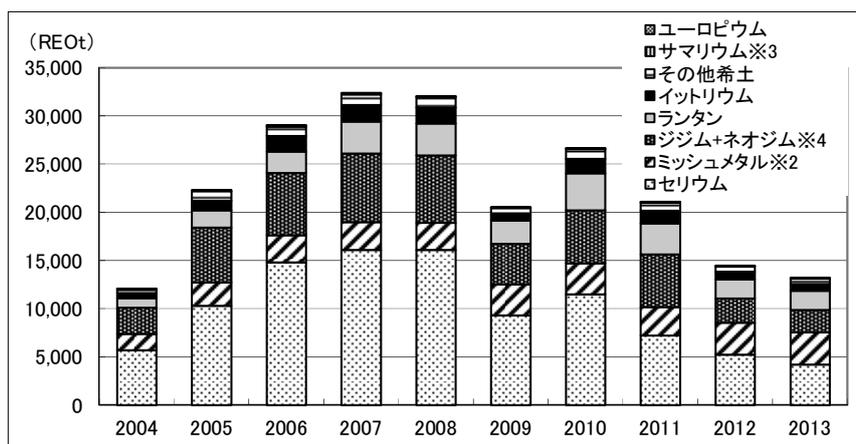


図 1-2 レアアースの国内需給

2.輸出入動向

2-1.輸出入動向

レアアースの輸出入数量を表 2-1、図 2-1、図 2-2 に示す。2013 年の輸入量は大幅に減少した 2012 年比 106%の 13,156t と増加した。特に 2012 年の輸入量が大きく落ち込んだ元素である酸化イットリウムと酸化ランタンが、それぞれ前年比 116%、155%と若干の回復傾向を見せる。

その他、セリウム化合物と希土金属の輸入量も前年比 111%、108%と 2012 年の減少からそれぞれ増加に転じている。

表 2-1 レアアースの輸出入数量

単位:純分t

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	
素材	希土金属 (Sc、Y含む)	輸入	6,379	8,387	9,460	9,320	6,306	4,773	5,487	5,211	4,793	5,193	108%
		輸出	276	589	1,610	614	290	23	28	10	198	275	139%
	酸化セリウム	輸入	3,401	5,004	9,352	8,964	7,230	3,193	4,292	1,373	773	794	103%
		輸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	セリウム化合物	輸入	4,537	5,130	6,448	5,698	5,634	3,653	6,129	5,926	3,597	3,978	111%
		輸出	2,294	3,652	5,253	5,061	4,489	3,174	4,201	3,221	3,295	2,965	90%
	酸化イットリウム	輸入	1,088	968	1,266	1,426	1,321	455	1,314	1,396	380	441	116%
		輸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	酸化ランタン	輸入	1,627	1,531	1,820	2,814	3,074	865	3,061	2,085	791	1,228	155%
		輸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	その他化合物 (Ce、Y、La以外)	輸入	5,140	4,734	6,307	5,166	4,890	2,339	3,234	2,519	1,333	763	57%
		輸出	1,018	1,689	3,118	2,283	1,974	1,188	1,052	1,443	1,267	1,244	98%
	フェロセリウム	輸入	149	296	274	420	499	514	518	770	709	757	107%
		輸出	3	9	11	20	14	20	8	8	15	16	108%
合計	輸入	22,321	26,050	34,928	33,808	28,955	15,792	24,035	19,280	12,376	13,156	106%	
	輸出	3,591	5,939	9,993	7,979	6,767	4,406	5,289	4,682	4,776	4,500	94%	
	輸入－輸出	18,730	20,111	24,935	25,829	22,188	11,386	18,746	14,598	7,600	8,656	114%	

出典:財務省貿易統計

純分換算率:酸化セリウム81.4%、セリウム化合物71.1%、酸化イットリウム79%、酸化ランタン85%、その他化合物82.5%、フェロセリウム50%

※素材は、酸化セリウム、セリウム化合物、酸化イットリウム、酸化ランタン、その他化合物、フェロセリウムによる。

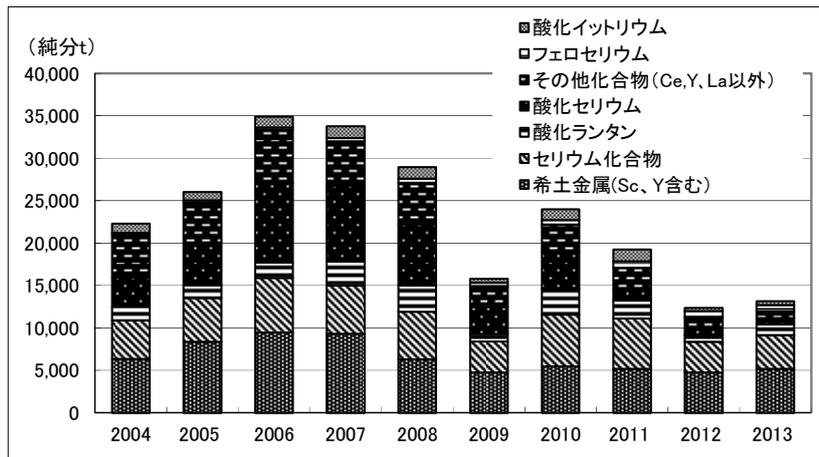


図 2-1 レアアースの輸入数量

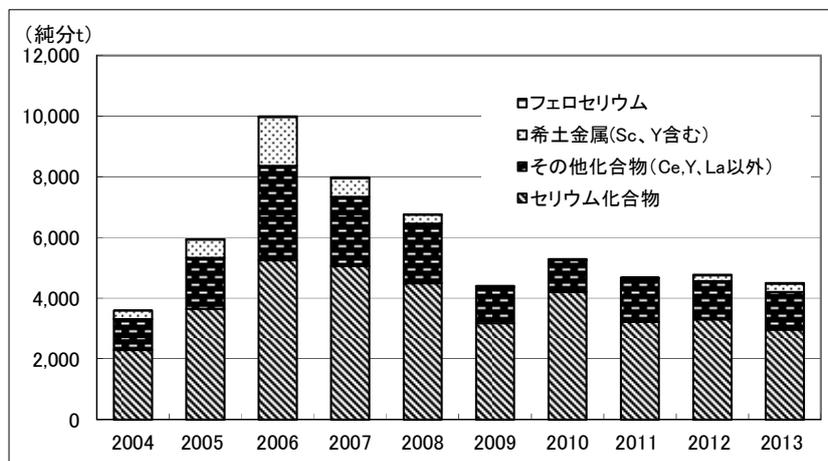


図 2-2 レアアースの輸出数量

2-2.輸出入相手国

2-2-1.概観

レアアースの輸入相手国別輸入量を表 2-2、図 2-3 に示す。2012 年は中国からの輸入が大幅に減少していたが、2013 年は前年比 113% の 8,107t と増加していることに加え、ベトナムからの輸入量が前年比 146% の 2,122t と大幅に増加したことにより、合計輸入量は前年比 106% の 13,156t と増加している。国別輸入量 1 位の中国全体に占める構成比は 2012 年の 58% から 62% に、同 2 位のベトナムは 2012 年の 12% から 16% にそれぞれ上がっている。

表 2-2 レアアースの輸入相手国

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	構成比
輸入	中国	20,358	23,226	30,444	30,534	26,201	13,404	19,721	13,243	7,181	8,107	113%	62%
	ベトナム	0	0	0	0	0	334	595	1,208	1,451	2,122	146%	16%
	フランス	827	1,405	1,539	935	1,264	988	1,975	1,885	1,784	1,828	102%	14%
	その他	1,011	1,274	2,833	2,167	1,406	859	1,359	1,995	1,960	1,097	56%	8%
	合計	22,321	26,050	34,928	33,808	28,955	15,792	24,035	19,280	12,376	13,156	106%	100%

出典：財務省 貿易統計

純分換算率：酸化セリウム81.4%、セリウム化合物71.1%、酸化イットリウム79%、酸化ランタン85%、その他化合物82.5%、フェロセリウム50%

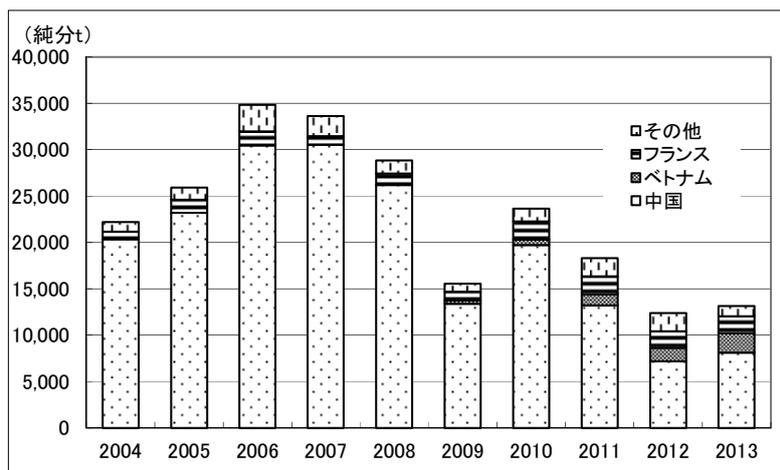


図 2-3 レアアースの輸入相手国

2-2-2 希土金属

希土金属の輸入・輸出相手国を表 2-3 に示す。希土金属には、サマリウムメタル、ミッシュメタル、ジジウム合金、ランタン合金、セリウムメタル、プラセオメタルが含まれている。希土金属の輸入国も 2009 年以降大きく変動している。

2013 年の希土金属の輸入量は前年比 108% の 5,193t である。輸入量 1 位の中国は前年比 101% の 3,010t であったが、2 位のベトナムが同 135% の 1,946t と増加している。なお、2012 年に輸入量が急増したラオスは前年に比べ輸入量が減少している。ベトナムからの輸入は日本企業によるリサイクル品によるものが多い。また、ラオスからの輸入に関しては中国系企業によるリサイクル品を多く含むものである。

表 2-3 希土金属の輸出入相手国

		単位:純分t										13/12比	構成比
		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013		
輸入	中国	6,376	8,385	9,417	9,296	6,304	4,439	4,926	3,979	2,985	3,010	101%	58%
	ベトナム	—	—	—	—	—	334	545	988	1,437	1,946	135%	37%
	ラオス	—	—	—	—	—	—	—	85	328	164	50%	3%
	エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	0.5	60	12000%	1%
	米国	0.4	0.1	18.7	22.5	1.2	0.0	14.8	154	41	13	32%	0%
	その他	3.0	3.6	26.1	2.4	2.0	0.1	2.6	5.4	0.7	0.2	38%	0%
	合計	6,379	8,387	9,460	9,320	6,306	4,773	5,487	5,211	4,793	5,193	108%	100%
輸出	フランス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	146.1	121.0	83%	44%
	米国	3.5	0.04	25.5	50.6	43.0	0.17	0.13	0.10	0.09	117.1	130,082%	43%
	オランダ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21.4	—	8%
	フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.8	—	3%
	中国	251.6	19.8	881.8	149.7	41.2	16.7	25.4	6.0	6.4	7.1	110%	3%
	その他	21.4	569.1	703.1	413.8	206.3	6.3	2.7	3.4	45.6	0.5	1%	0%
	合計	276.5	589.0	1,610.5	614.0	290.4	23.2	28.3	9.5	198.2	274.8	139%	100%

出典:財務省 貿易統計

純分換算率:希土金属100%

※四捨五入により、各数値と合計値、前年比、構成比が合致しない場合がある。

2-2-3 酸化セリウム及びセリウム化合物

酸化セリウムの輸入相手国を表 2-4 に、セリウム化合物の輸入・輸出相手国を表 2-5 に示す。酸化セリウムは 2007 年から 2011 年にかけて輸入量が激減しているが、その後も需要は減少し、2013 年は前年比 103% の 794t であった。輸入の中心は中国で、同国からの輸入量が合計輸入量の 92% を占めている。また、数量は少ないがフランスからの輸入量は前年比 163% の 30t に増加している。

2013年のセリウム化合物の輸入量は前年比111%の3,978tと増加した。輸入量1位の中国と同2位のフランスがそれぞれ前年比134%、110%と共に増加し、合計輸入量に占める上位2ヶ国の構成比は89%になっている。

表 2-4 酸化セリウムの輸入相手国

単位:純分t

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	構成比	
輸入	中国	2,954	4,238	7,544	7,799	6,632	2,862	3,782	866	729	734	101%	92%
	フランス	199	142	139	148	237	57	92	91	18	30	163%	4%
	韓国	7	27	37	29	69	35	98	99	24	26	109%	3%
	シンガポール	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	0%
	ノルウェー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	0%
	その他	3,401	5,004	9,352	8,964	7,230	3,193	4,292	1,373	0.02	0.93	5,715%	0%
	合計	3,401	5,004	9,352	8,964	7,230	3,193	4,292	1,373	773	794	103%	100%

出典:財務省 貿易統計

純分換算率:酸化セリウム81.4%

※四捨五入により、各数値と合計値、前年比、構成比が合致しない場合がある。

表 2-5 セリウム化合物の輸出入相手国

単位:純分t

	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	構成比	
輸入	中国	3,968	3,780	4,699	4,531	4,220	2,647	3,685	2,993	1,375	1,847	134%	46%
	フランス	333	978	1,093	579	919	896	1,868	1,635	1,558	1,715	110%	43%
	エストニア	—	—	—	63	188	31	78	47	454	159	35%	4%
	ベトナム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	135	—	3%
	カザフスタン	179	101	102	153	307	77	298	457	43	116	267%	3%
	その他	56	271	553	372	0	1	198	794	167	7	4%	0%
	合計	4,537	5,130	6,448	5,698	5,634	3,653	6,129	5,926	3,597	3,978	111%	100%
輸出	韓国	371	686	1,265	1,459	1,539	1,377	1,761	1,238	1,393	978	70%	33%
	台湾	892	1,348	1,495	1,520	920	550	721	675	980	936	96%	32%
	米国	259	248	449	550	463	346	319	544	336	484	144%	16%
	シンガポール	51	162	87	81	115	148	189	184	203	242	119%	8%
	ドイツ	5	20	8	11	32	25	30	20	54	112	207%	4%
	中国	233	620	1,001	473	388	305	388	114	130	83	64%	3%
	イタリア	50	53	27	42	12	7	17	40	29	42	146%	1%
	タイ	15	133	518	622	700	156	452	164	17	26	149%	1%
	イスラエル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17	—	1%
	マケドニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	—	0%
	その他	418	381	404	304	320	262	324	244	152	35	23%	1%
	合計	2,294	3,652	5,253	5,061	4,489	3,174	4,201	3,221	3,295	2,965	90%	100%

出典:財務省 貿易統計

純分換算率:セリウム化合物71.1%

※四捨五入により、各数値と合計値、前年比、構成比が合致しない場合がある。

2-2-4.酸化ランタン・酸化イットリウム

酸化ランタンの輸入相手国を表 2-6 に示す。2013年の酸化ランタンの輸入量は大幅に減少した2012年に対し155%の1,228tと増加している。エストニアからの輸入量は前年比18%の51tと大幅に減少している反面、中国からの輸入は前年比239%の1,177tに大幅に増加している。

酸化イットリウムの輸入相手国を表 2-7 に示す。2013年の酸化イットリウム輸入量は前年比116%の441tと増加している。輸入国1位の中国は前年比122%の434tと増加しており、それ以外の国の絶対量は少ないため、依然として中国からの輸入が大半を占めている。

表 2-6 酸化ランタンの輸入相手国

単位:純分t

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	構成比
輸入	中国	1,581	1,494	1,762	2,644	3,008	865	3,023	1,722	492	1,177	239%	96%
	エストニア	—	—	—	82	14	—	—	234	289	51	18%	4%
	ベトナム	—	—	—	—	—	—	34	51	4.3	0.4	10%	0%
	その他	46	39	67	88	52	0	7	51	—	—	—	—
	合計	1,627	1,531	1,820	2,814	3,074	865	3,061	2,085	791	1,228	155%	100%

出典:財務省 貿易統計

純分換算率:酸化ランタン85%

表 2-7 酸化イットリウムの輸入相手国

単位:純分t

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	構成比
輸入	中国	1,082	957	1,247	1,359	1,270	413	1,237	1,335	357	434	122%	98%
	オーストリア	0.00	0.00	0.00	0.11	0.43	0.17	0.82	8.55	15.22	7.04	46%	2%
	ドイツ	1.05	0.71	1.05	1.42	1.04	0.91	2.54	1.74	0.17	0.12	71%	0%
	米国	5.00	9.37	17.76	38.35	31.91	41.79	51.01	19.13	5.34	0.05	1%	0%
	その他	0	2	0	24	18	0	23	32	—	—	—	—
合計	1,088	968	1,266	1,426	1,321	455	1,314	1,396	380	441	116%	100%	

出典:財務省 貿易統計

純分換算率:酸化イットリウム79%

2-2-5.その他の化合物

その他の化合物の輸出入相手国を表 2-8 に示す。主な輸入国は、中国、フランス、イタリア、ベトナム、カザフスタンである。輸入量では他の多くの元素と同様に中国が中心ではあるものの、2013 年は2012 年に続き前年比 55%の 529t と大幅に減少している。

輸出に関して上位から見ると、ベトナム、韓国、フランス、中国になる。特に 2013 年は中国向けが前年比 606%の 125t と大きく伸びている。

表 2-8 その他の化合物の輸出入相手国

単位:純分t

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比	構成比
輸入	中国	4,367	4,240	5,614	4,705	4,589	1,976	2,832	1,989	963	529	55%	69%
	フランス	248	250	259	120	55	35	14	155	208	83	40%	11%
	イタリア	—	—	—	1	8	31	38	61	61	69	113%	9%
	ベトナム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41	—	5%
	カザフスタン	—	—	—	25	79	—	25	129	—	22	—	3%
	マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	—	1%
	シンガポール	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	1%
	その他	524	243	434	315	159	296	325	185	101	7	6%	1%
	合計	5,140	4,734	6,307	5,166	4,890	2,339	3,234	2,519	1,333	763	57%	100%
輸出	ベトナム	0	0	0	0	50	481	537	797	622	346	56%	28%
	韓国	37	37	82	361	644	151	20	15	256	282	110%	23%
	フランス	0	—	0	0	31	109	149	189	204	238	117%	19%
	中国	246	740	2,286	1,227	775	204	97	5	21	125	606%	10%
	フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	92	—	7%
	タイ	110	308	266	282	195	123	105	56	58	49	85%	4%
	インド	—	—	—	—	—	—	—	—	—	47	—	4%
	米国	475	437	347	229	92	57	49	56	20	15	76%	1%
	香港	36	41	25	36	35	15	29	11	13	12	89%	1%
	その他	113	125	111	146	152	48	67	314	73	38	52%	3%
合計	1,018	1,689	3,118	2,283	1,974	1,188	1,052	1,443	1,267	1,244	98%	100%	

出典:財務省 貿易統計

純分換算率:その他化合物82.5%

※その他化合物:輸入はCe、Y、La以外の化合物、輸出はCe以外の化合物。

2-3.輸出入価格

レアアースの平均輸出入価格を表 2-9 に、平均輸入価格を図 2-4、平均輸出価格を図 2-5 に示す。

レアアースの輸入価格は2004年からほぼ一貫して上昇を続け、2011年には極端な高騰を示した。その後はいずれの元素も大幅な低下傾向で推移している。

表 2-9 レアアースの平均輸出入価格

		単位: \$/kg										
		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13/12比
希土金属	輸入	8	10	16	26	26	16	31	137	84	39	47%
	輸出	4	4	3	6	10	65	147	399	80	51	64%
酸化セリウム	輸入	3	2	2	3	6	5	19	72	23	15	64%
	輸出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セリウム化合物	輸入	3	3	3	3	4	3	15	51	22	8	36%
	輸出	16	20	25	41	16	16	19	40	37	28	76%
酸化イットリウム	輸入	13	12	12	18	27	23	35	130	113	41	36%
	輸出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酸化ランタン	輸入	5	5	6	7	11	7	25	92	38	9	23%
	輸出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他化合物 (Ce, Y, La以外)	輸入	13	13	18	37	37	33	52	266	184	180	98%
	輸出	19	16	16	28	20	24	30	54	59	39	66%

出典:財務省 貿易統計

※輸出入価格は貿易統計の貿易額を財務省による年間平均為替レートにより米ドルベースに換算し、年間平均価格を示した。

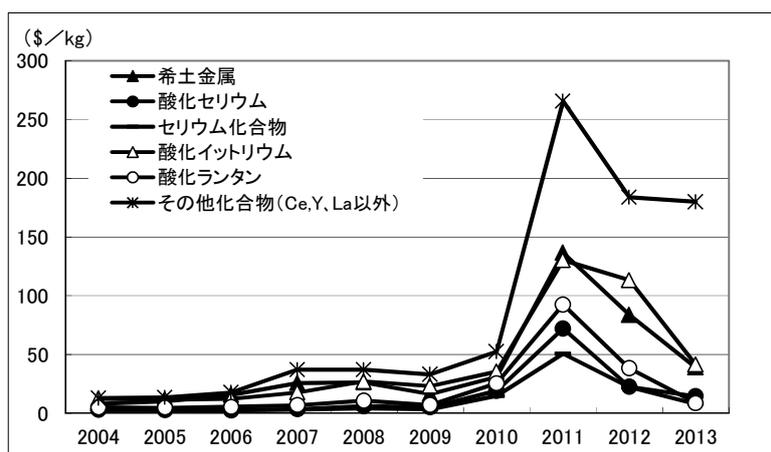


図 2-4 レアアースの平均輸入価格

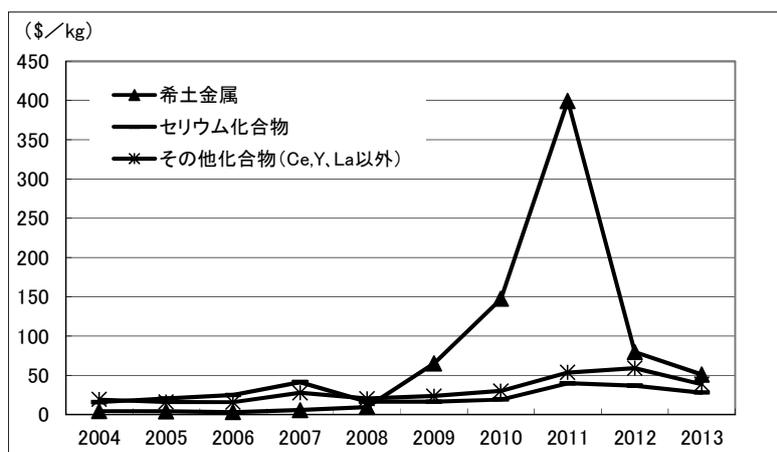


図 2-5 レアアースの平均輸出価格

3.生産者及び生産品目

レアアースの生産品目別の主要生産者は表3の通りである。

表3 主要生産者及び生産品目

企業名	希土金属	希土化合物	磁石合金	ニッケル水素電池用合	セリウム研磨材
三徳	○		○		
信越化学工業		○	○		
第一稀元素化学工業		○			
阿南化成		○			
昭和電工			○		○
中央電気工業			○	○	
三井金属鉱業				○	○
日本重化学工業				○	
太陽鉱工					○
ニッキ					○

出典：矢野経済研究所作成

4.リサイクル

レアアースに関してはリサイクルに関する統計数字が無く、次の定義でリサイクルを推計すると0%になる。

ニッケル水素電池に使用されているミッシュメタルは近年回収技術が確立され、2012年からHEV車電池からの回収を開始している。

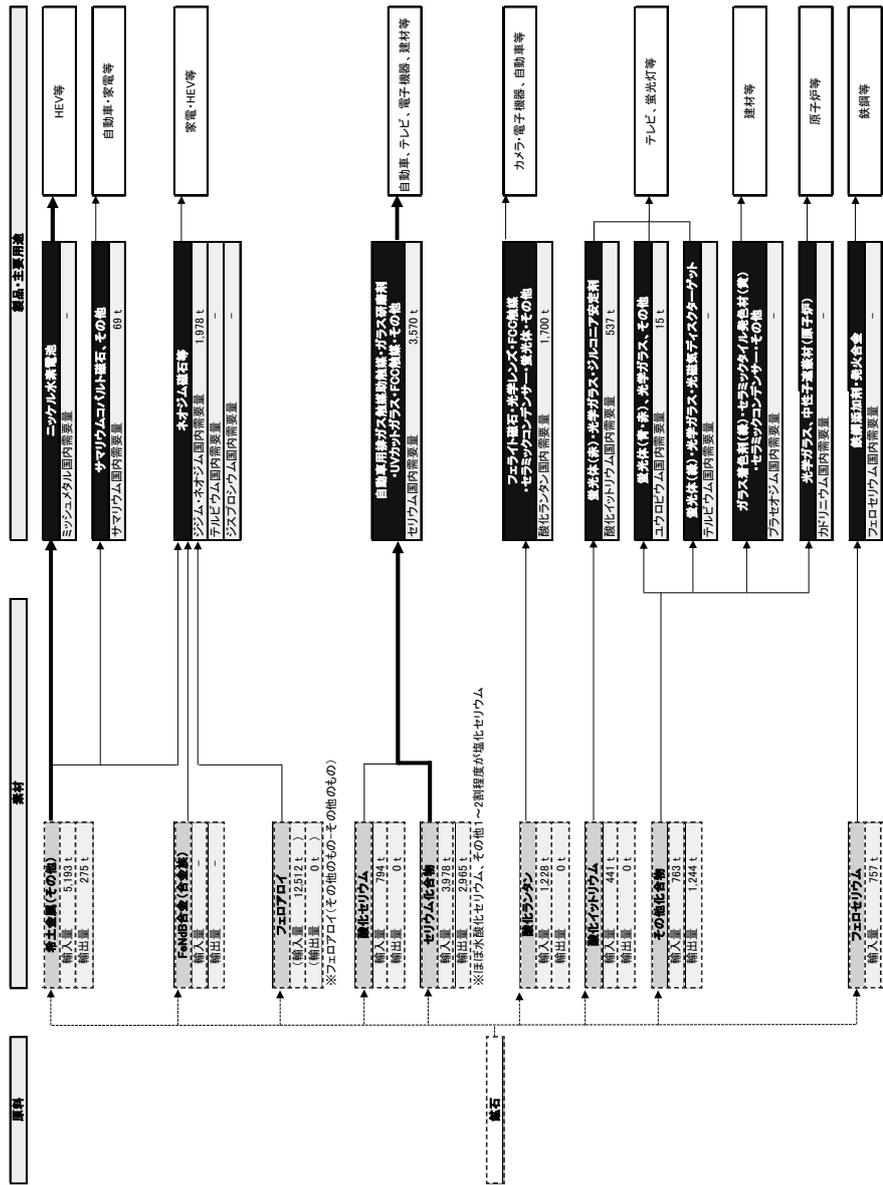
リサイクル率	$= (\text{使用済み製品のマテリアルリサイクル量}) / (\text{見掛消費})$
見掛消費	$= (\text{国内生産}) + (\text{素材の輸入}) - (\text{素材の輸出})$

※ 原料は希土金属、酸化セリウム、セリウム化合物、酸化イットリウム、酸化ランタン、その他化合物、フェロセリウムの合計。

※ 国内生産には使用済み製品のリサイクル(マテリアルリサイクル)を含む。

5. マテリアルフロー

レアアースのマテリアルフロー (2013)



精分換算率: 希土金属100%、フェロアロイ100%、酸化セリウム81.4%、セリウム化合物71.1%、酸化ランタン85%、酸化イットリウム79%、その他化合物82.8%、フェロセリウム50%
 ※一次製品の需要量(国内生産又は国内に輸入された一次原料の需要量)であり、一次製品の輸出入量は考慮していない。
 ※製品・主要用途毎の需要量に分けられない場合は国内需要量の記載を省いている。
 ※その他化合物のうち、ネオジム、ジスプロシウムの使用にはセラミックコンデンサーがある。